

学校番号	76	学校名	静岡県立浜松東高等学校	校長名	高塚 諭
------	----	-----	-------------	-----	------

1 目指す学校像

(1) 教育目標

「学ぶ術を学ぶ」の校訓のもと、商業科と普通科を併置した学校としての特色を生かし、生涯にわたって学び続ける基盤となる力をつけるとともに、自立心と思いやりの心を持ち、地域や社会の発展に貢献できる人材を育成する。

(2) 目標具現化の柱

- ア 本校の特徴を生かした、キャリア教育の充実
- イ 社会生活の基盤となる基本的生活習慣の確立と規範意識の育成
- ウ 基礎学力の定着と進路実現に必要な学力の育成
- エ 健全な心身の育成と安全・安心な学習環境の整備
- オ 家庭や地域との連携による開かれた学校づくりの推進
- カ 教職員の連携と組織的な学校運営の推進

2 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）スローガン…「^{きすな}繁～^{ひかり}五十の煌、その先へ～」

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	キャリア教育の充実	年間指導計画に基づく、教科指導、特別活動、総合的な学習の時間等におけるキャリア教育を実施する。 ・地域との連携を図ったキャリア教育を推進する。 ・部活動を通じたキャリア教育を推進する。 ・進路シラバスに基づいたキャリア教育を推進する。	・「社会に役立つ姿勢や資質を身に付ける教育が行われている」と答える生徒、保護者 90%以上。 ・「ボランティア活動、体験学習、生徒会活動等地域と連携した（地域に貢献した）活動に参加した」と答える生徒 70%以上。 ・「部活動で頑張っている」と答える生徒 90%以上。 ・「自分の将来の生き方（進路等）について考えている」と答える生徒 90%以上。	各教科 学年 教務 生徒 進路
イ	基本的生活習慣の確立	・全職員による登校指導、「いつでも・どこでも」の声かけ運動を継続して実施する。 ・自分の役割を果たし、集団で行動できる姿勢や資質を育成する。	・「学校の決まりを守って生活している」と答える生徒 100%。 ・「欠席・遅刻・早退をしないように努力している」と答える生徒 90%以上。 ・「さわやかな挨拶ができ、身だしなみに気を付けている」と答える生徒 90%以上。 ・「集団の中の一員として行動できる」と答えた生徒 90%以上。	学年 生徒 教務
ウ	基礎学力の定着と進路実現に必要な学力の育成	・教員による授業参観、生徒によるアンケート、「高校生のための学びの基礎診断」の測定ツールによる生徒の学力把握等を通して、授業改善を推進する。 ・朝学習や確認テストを継続的に行う。	・年2回以上の授業参観と年2回の生徒による授業評価が活用されている。 ・「授業の内容に興味、関心を持った」と答える生徒 90%以上。	各教科 研修 進路 学年

様式第1号

ウ	基礎学力の定着と進路実現に必要な学力の育成	<ul style="list-style-type: none"> 主体的・対話的な深い学びの実現に向けた授業改善を推進する。 生徒それぞれの進路希望に応じた指導体制を充実する。 進学クラスを編成し、四年制大学等進学指導体制の確立を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 「学んだことについて、考え、表現する力を伸ばすことができた」と答える生徒 90%以上。 「朝読書や朝学習にしっかりと取り組んでいる」と答える生徒 90%以上。 「生徒の適性や希望を生かす適切な進路指導を行っている」と答える生徒、保護者 90%以上。 	各教科 研修 進路 学年
エ	健全な心身の育成と安全・安心な学習環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事に主体的、積極的に参加する姿勢を身に付けさせる。 人間関係づくりプログラムの実践により生徒間の理解を深めさせる。 清掃の徹底を図り、保健委員や教職員による環境、施設設備の状況を定期的に点検する。 生徒の個別面談を定期的に行い、適切な指導の推進と生徒が相談しやすい体制の充実を図る。 図書委員会による読書啓発活動を充実させる。 豊かな感性を育む芸術鑑賞教室を開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「学校行事に積極的に参加した」と答える生徒 90%以上。 「教室等の環境を常にきちんと整えている」と答える生徒 90%以上。 「信頼でき、相談できる先生がいる」と答える生徒 80%以上。 「生徒が利用しやすい図書館環境が整っている」と答える生徒 70%以上。 「1年間で3冊以上の本を読んだ」と答える生徒 50%以上。 「芸術鑑賞教室が良かった」と答える生徒 80%以上。 	保健厚生 事務部 学年 図書
オ	開かれた学校づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> 創立 50 周年記念事業を同窓会、後援会、PTA と連携を図りながら推進する。 学校ホームページにより、学校教育活動を発信する。 一斉メール等を活用し、必要な情報を適切に家庭等に提供する。 「浜東 PTA レポート」、「浜松東高かわら版」、「浜松東高新聞」等を定期的に発行する。 学校行事をはじめ、中学生体験入学やオープンスクール等の本校来場者数の増を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ホームページが週に 1 回以上更新されている。 ホームページのアクセス数 年間 50,000 件以上。 情報の発信が PTA 総会、発行物、メール配信等により定期的に行われている。 保護者に対して行事や進路等の情報提供が適切に行われていると答える保護者 90%以上。 来場者数 浜東祭：1,000 人以上。 一日体験入学：1,000 人以上。 	情報管理 総務 生徒 教務
カ	教職員の連携と組織的な学校運営の推進	<ul style="list-style-type: none"> 迅速な「報告、連絡、相談」を徹底し、多忙化解消を推進する。 教職員の資質向上を図るため、本校の実情やニーズに合った研修等を推進する。 出張、研修で得た情報や校務上必要な知識を共有化する。 適正かつ効果的な予算執行を行う。 各部署において「チーム浜東」を意識して業務推進し、達成感を共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な会議等を通して、集団内での情報の共有化と適正な業務分担が図られている。 校内職員研修 年 3 回実施。 資料提供や発表による報告、校内ファイルサーバの活用が随時行われている。 適正な会計処理と予算の節約が意識されている。 「遣り甲斐を感じている」と答える職員 100%。 	各教科 学年 各分掌 研修 情報管理 事務部